

社協 たてやま

冬号

R5. 11. 20 発行 No. 161



この広報紙は共同募金の
助成金で発行しています。



館山市ボランティア連絡協議会 「南房同友会」

老人福祉施設などを演芸慰問しているボランティアが南房同友会です。会員は現在8名。三味線、歌謡曲、童謡、詩吟、フラダンスなどそれぞれ得意な演芸を発表しながら、孤独になりがちな高齢者や障害者と触れ合うことを目的に活動しています。

会長の吉田さんは、退職後に趣味として始めた、三味線・詩吟・民謡等、東京まで通われて習ったそうです。生涯大学の卒業生と共に「南房同友会」をスタートしました。

新型コロナの影響によって、ここ数年施設に訪問できない状況でした。しかしながら、皆様といつでも交流が持てるように、日々練習を重ねてい

ます。これまで慰問した日数は累計 213 回。

コロナ等が終息し、皆さんと三味線演奏を聴き、一緒に歌い、踊ることでストレスの解消や運動機能を回復する上での精神面での向上に、少しでも寄与したいと考え活動しています。

ボランティア活動にご興味のある方は社会福祉協議会までご連絡ください。

活動日 / 月6回程

活動場所 / 各施設・那古公民館等

結 成 / 平成 20 年 4 月

会 員 数 / 8 名

編集・発行 / 館山市社会福祉協議会

館山市北条402 市役所4号館内

TEL.23-5068 FAX.22-8805

e-mail madoguchi@fukushi-tateyama.or.jp

URL <http://www.fukushi-tateyama.or.jp>

館山市社会福祉大会

開催日 令和5年11月30日(木)

会場 千葉県南総文化ホール(小ホール)

内容 大会式典 13:30～14:15
(13:00より受付開始)

・福祉功労者表彰及び感謝状贈呈

記念講演 14:30～15:30

私たちがつくるこどもの心の安全地帯
～みんなにできること、心の応急手当を知ろう～

参加申込 ・当日受付。事前申込の必要はありません。

・入場無料。どなたでもご参加いただけますので、みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

●講師プロフィール



(一社)コミュニティ・カウンセラー・ネットワーク(CCN)

代表 田中 純氏

心理教育カウンセラー。赤坂溜池クリニック、日能研健康創生研究所所属。CCNでは“臨床前カウンセラー”としてのコミュニティ・カウンセラーを養成している。著書『ストレスに負けない家族をつくる』、『小児がんピアサポーターガイドブック』共著、他。

受賞おめでとうございます!

社会福祉大会の席上で次の方々に表彰状・感謝状が贈られます。

受賞者の方々(敬称略)

○社会福祉協議会 表彰

■千葉県社会福祉協議会会長表彰

(施設団体等職員功労者)
柴山 菊代 高山 夏希

■館山市社会福祉協議会会長表彰

(ボランティア・地域ボランティア)
尾仲 カツエ 和泉澤和子 金井 昭三
君塚 隆一 川名 榮子
外館 清子 佐藤 菊江 穂積 育子
田邊 宏子 三浦美英子

■館山市社会福祉協議会会長感謝状

(町内会長・区長)
石井 博

○共同募金会 表彰

■千葉県共同募金会会長表彰

(奉仕功労者) (町内会(区)長)
石井 博

■千葉県共同募金会会長感謝状

(奉仕功労者) (町内会(区)長)
鈴木 保男 八巻 侃 野倉 修一
石井 実 黒川 利也
豊崎 悦朗 加藤 良司

つながり ささえあう みんなの地域づくり

「歳末たすけあい運動」が 全国一斉に始まります

社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会、住民の方々が協力して
「歳末たすけあい運動」をおこないます。

歳末たすけあい運動は、共同募金活動の一環として、毎年12月1日より全国一斉に始まります。福祉施設入所者や、児童養護施設入所者、要援護世帯など、誰もが明るく新年を迎えられるよう、市民のみんなで支えあう運動です。

歳末たすけあい募金で集まった寄附金は、社会福祉協議会の理事会(配分委員会)で配布内容を決定し、日常的に援助や支援を必要としている人たちに配布されます。12月下旬に民生委員をはじめ、福祉関係団体や機関を通じて配布される予定です。

みなさまのご支援とご協力をお願いいたします。

募金方法

【戸別募金】

町内会長さんや役員さんが、戸別をお願いに伺います。

【その他の募金】

個人・団体をお願いします。

【実施期間】

12月1日～12月31日まで

今年度募金目標額 521万円

一世帯あたりの目安 300円

集められた寄附金は大切に使われます

歳末たすけあい募金は、市内にお住まいの次の方々にお届けします。

- ・要援護世帯
- ・老人福祉施設入所者
- ・障害者・障害児福祉施設入所者・通所者
- ・児童福祉施設入所者
- ・障害児特別支援学校通学者
- ・女性長期収容施設入所者



各地区の取り組み

香 地 区

9/11、香地区集会所でお助け隊のメンバー・支え合い相談員・地域包括支援センターなのはなの話し合いが行われました。

「身体を動かせる場が欲しい」という地域に住む高齢者のニーズにお助け隊が反応。10月から移動販売の時間に合わせて、ラジオ体操を行なうこととなりました。

地域包括なのはなと当会で、介護保険制度などの学習会も企画しています。



北 条 地 区

9/22、ぬくもり食堂をきっかけにした地域づくりの話し合いを行いました。メンバーは非営利団体うさぎの会・地域包括支援センターたてやま・支え合い相談員・子ども課。ぬくもり食堂は、市内在住のボランティアによる活動で、子どもや高齢者が食を通して安心して過ごすことのできる居場所づくりを目的としています。月1回、公民館の調理室を利用し活動中です。

元気な高齢者が活動する場・世代を問わずに安心して過ごせる場・「次回も行こう」と思える場が身近にあることは、介護予防や生活の楽しみに繋がります。



地域づくりフォーラム開催のお知らせ

昨年に引き続き、令和5年度も館山市役所と地域づくりフォーラムを共催します。

地域での支え合い活動や高齢期の生きがいづくり・介護予防にご興味のある方は、是非ご参加ください。

館山市民であれば、どなたでも参加可能です。事前申込をお願いします。



館山市

2023

地域づくりフォーラム

～おたがいのまち、誰もが住みやすい地域づくり～

人生100年時代の到来、住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けたい、地域の支え合い活動や高齢期の生きがいづくり・介護予防に興味のある方、一緒に考えてみませんか。

会場 館山市コミュニティセンター2階 第2集会室

参加無料 事前申込制

11/6 (月) 13:30～15:30

12/14 (木) 13:30～15:30

主催 館山市役所高齢福祉課 協賛 館山市社会福祉協議会 館山市社会福祉協議会

0470-23-5068

「全館ワーク」

館山市の地域づくりの発展について、地域づくりフォーラム2023のアンケート結果

「グループワーク」

・新居を築く、グループ生活の役割や役割分担を話し合う

・あなたの住む地域にはどんな課題がある？

「わだかまを解消しよう」とのメッセージはどうか？

・アドバイザー、公認社会福祉士、介護福祉士、介護福祉士

※ 結果、2日間で参加ください。必ず事前に申し込みを済ませてください。

〒 郵便局出張相談会の予定

館山船形郵便局 R6.1/16 (火) 9:30～11:30	館山北条郵便局 12/15 (金) 9:30～11:30
館山大戸郵便局 R6.1/15 (月) 9:30～11:30	布良郵便局 12/19 (火) 9:30～11:30

ご寄附のお礼

(受付順・敬称略)

温かいお気持ちをありがとうございました。みなさまからの寄附金は、地域福祉活動に活用させていただきます。古切手や使用済みテレホンカードは、「NPO法人誕生日ありがとう運動本部」へ送り、バザーや海外旅行のおみやげとして販売し、福祉施設等の活動資金となります。

寄 附 (社会福祉振興基金)

花井 陸至	10,000円
岡沼長寿会	55円
匿名1件	285円

善意の寄附

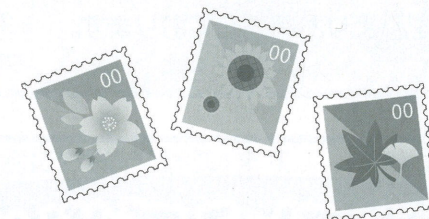
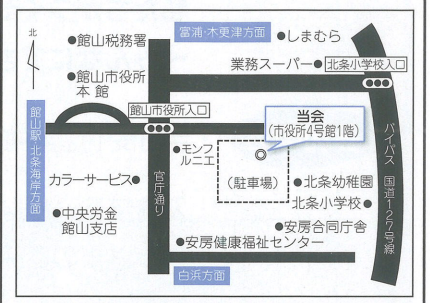
▼古切手.....36件
館山市地域包括支援センターたてやま・国立館山海上技術学校・岡崎裕子・外房捕鯨(株)・館山南房総のお弁当店もとデリバリー・日向あみ・日向萌衣・(有)西岬

種苗・ひかりの子学園・齊藤仁・小澤綾子・館山市水道管工事協同組合・岡沼長寿会・川名章子・市環境課・多田稔里・山崎陽子・市税務課・市高齢者福祉課・市民課・市社会福祉課・安房広域市町村圏事務組合・安田木材(有)・佐藤みさ子・ジェイアルバス関東(株)館山支店・(有)マイハウス・居ザックひろみ・熊澤光子・千葉たみ子・早川電工(株)・匿名6件

※善意の寄付は、古切手及び使用済みテレホンカードのみお預かりしています。

【受付・お問合せ】

館山市社会福祉協議会
☎23-5068 FAX22-8805
館山市北条402(市役所4号館内)



第34回 フードドライブの報告とお礼

フードドライブとは、家庭で余っている食品を募集し「フードバンクちば」を通じて生活にお困りの方へ食べ物をお渡ししている活動です。処分される食品を必要としている人に届けることにより、食品ロスの削減につながります。館山市社会福祉協議会も令和5年9月18日～10月31日に実施した「第34回フードドライブ」に協力しました。皆様からのたくさんのご提供を頂き、お米482キロをはじめ缶詰などの保存食品やインスタント食品、調味料、飲料などが**201点**集まりました。またそれ以外の期間からも食品をご提供いただき心より感謝申し上げます。

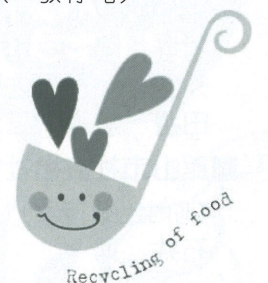
食品提供(10月6日時点)



上野原自治防災会・齋藤陽子・金子麻美・景山重征・川崎昭久・国本明美・出口美智子・他13件(受付順・敬称略)

令和6年1月15日(月)～
2月29日(木)

より第35回フードドライブを実施致しますので引き続きご協力お願い致します。



●生活福祉資金●

教育支援資金のご案内

高校や大学などに就学するために必要な費用でお困りの方に対し、その費用をお貸しする生活福祉資金貸付制度の「教育支援資金」があります。

対 象：学校教育法に定める学校（高校、高専、短大、大学および専修学校）に入学する者

※就学者本人が借受人となります

内 容：以下のとおり2つの支援費があります。

	教育支援費		就学支度費
利子	無利子		無利子
貸付上限額	高等学校	月額 35,000 円	50 万円
	短期大学	月額 60,000 円	
	専修学校専門課程		
	高等専門学校		
	大学	月額 65,000 円	
対象経費	・授業料 ・施設整備費 ・通学費 ・修学旅行の積立金 ・教科書等の学用品購入費 など		・入学金 ・教科書 ・制服 ・通学用自転車 ・アパート契約費用 など

※本資金よりも次の他制度が優先となります。
申請の前に他制度が利用できるかご確認の上、ご相談ください。

他制度例

- ・日本学生支援機構奨学金（第一種奨学金）
- ・母子父子寡婦福祉資金

お問合せ・お申込みは、
館山市社会福祉協議会
☎ 0470-24-0294



●●● 福祉用具の貸出 ●●●

・福祉用具の種類

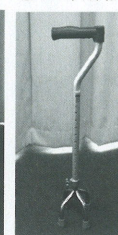
◎車いす



◎歩行器



◎四点杖



◎足こぎ車いす



※足こぎ車椅子とは

脳卒中などで歩行困難となった方が、両足でこぐことにより脊髄の歩行中枢を活性化させ機能が回復するというリハビリ効果が期待されています。

・**対 象 者**／市内にお住まいの在宅の方で、介護保険法または障害者総合支援法の対象とならない方（介護保険等による福祉用具の利用を優先してください）

ただし、介護保険等の対象者であっても、福祉用具を日常生活において常用するのではなく、旅行または冠婚葬祭などの行事において、その間だけ一時利用する場合は貸出可能です。

・**貸出期間**／3ヶ月以内

・**費 用**／原則無 料

・**申 込**／社会福祉協議会（☎ 23-5068）

☎電話でご確認のうえお申込ください。

社 協 の ひ ろ ば

●●● シルバーカーの給付 ●●●

病気等の理由で身体機能に支障があり、在宅生活においてシルバーカーを給付することにより介護者の負担を軽減し、利用者の自立や日常生活の安定を図ることを目的としています。

・**対 象 者**／市内にお住まいで在宅の 65 歳以上の方で市県民税非課税世帯

・**費 用**／無料。

・**申 込**／社会福祉協議会にお申込ください。
給付申請書（社会福祉協議会に用意してあります）の記入、および、生計同一者の市県民税非課税証明書（市役所の市民課で交付しております）の提出が必要です。

※給付は原則として
1人1回限り
※すでに所有している方は対象外



館山市なのはなシニア連合会

「秋季運動会」が開催されました。

10月18日、館山市なのはなシニア連合会の第30回秋季運動会が市民運動場を会場に開催されました。すがすがしい秋空の下、各地区から多数の会員が参加。力強い選手宣誓、準備体操の後、競技に入りました。

味方の力強い声援を受けながら、ボール送り、数字合わせ、パン食い競争、玉入れなど多彩な競技に皆さん大盛り上がりでした。

全ての競技が終わった後の老連音頭では、皆さんの見事な踊りが披露され、運動会の最後を飾りました。

毎年恒例の行事ですが、今年も笑顔あふれる楽しい運動会になりました。

大会は赤組の勝利で幕を閉じましたが、会員の皆さんは親睦を図る良い時間を過ごせたと思います。



相談案内

こんなことで困っていませんか？

どうしよう。

当会では各種相談窓口を設けています。「こんなこと相談していいのかな？」と思うようなことでも、1人で悩まず、お気軽にご利用ください。

つまらないなあ。

心配ごと相談

生活、財産、家族、介護、近隣トラブル、借金など…心配ごとや悩みごとのある方。

●一般相談 毎週火曜日 10時～15時

※当会相談担当職員が対応します、火曜日以外も相談可能です。

●専門相談(法律相談) 毎月第1・3火曜日 13時～15時

※1日2コマ(1コマ45分) ※今年度は弁護士が対応、予約制、一般相談利用後の受付です。

今年度スケジュール R5/11/21、12/5、12/19、R6/1/4(木)、1/16、2/6、2/20、3/5、3/19

日常生活自立支援事業(すまいる)

日常生活を送る上で十分な判断ができない方が、地域で安心して生活できるように支援する福祉サービスです。「通帳やはんこ、大切な書類をよく無くしてしまう」「銀行などでの払い戻し、料金の支払いがうまくできない」、「役所から届く書類をどうしたらいいのかわからない」方、ご相談ください。
※契約後は有料、支援回数に応じて利用料が発生します。

貸付事業

●生活福祉資金

低所得者、高齢者、障害者世帯向けの貸付制度です。民生委員・社協の生活支援とが一体となつて、世帯の自立と安定に向け支援を行います。

●高額療養費貸付制度

国民健康保険等の被保険者で限度額適用認定証の発行ができず窓口払いが困難な方のための貸付制度です。

●民生資金

緊急且つ一時的に生計の維持が困難な方に対して、小口の貸付を行っています。

上限金額：5万円または3万円

※原則、連帯保証人が必要(借受人と別世帯の市内在住の方)

自立支援窓口

お金、仕事、住むところなど、生活に関する困りごとや不安を抱えている方。自立に向け、一緒に考えていきます。ご家族などまわりの方からの相談も受け付けています。

●自立相談支援・就労支援

●家計改善支援

●就労準備支援

●住居確保給付金…

離職などにより住居を失った方、失うおそれの高い方に、就職に向けた活動をするを条件に、一定期間、家賃相当額を支給します。

お問い合わせは

24-0294

(相談室直通)

相談担当職員がお話しを聞かせていただきますが、先客があったり、外出していることがありますので、事前にご一報いただくと大変助かります。

また、お電話での相談や、ご状況によっては訪問でも対応いたします。いずれも相談は無料、もちろん秘密厳守です。